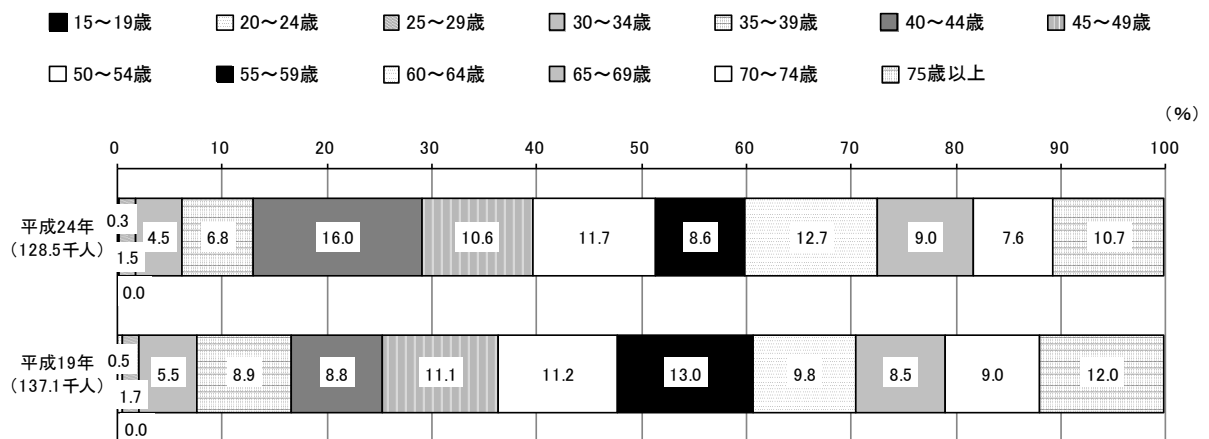


I-5 起業等を目指す女性に対する支援

1. 女性有業者に占める起業家の割合

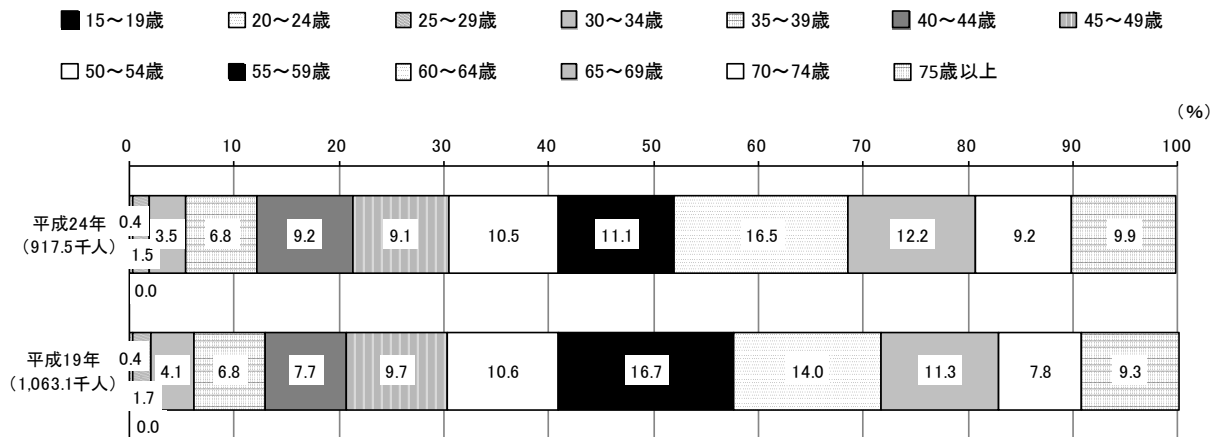
平成24年の調査によると、都の女性起業家数は12万9千人であった。年齢構成をみると、「40～44歳」の16.0%が最も多い。
全国では、女性の起業家は91万8千人である。年齢構成をみると、「60～64歳」の16.5%が最も多く、「55～59歳」から「65～69歳」までで約4割を占めている。

図表 I-5-1 年齢別で見た女性有業者に占める起業家の割合（都・全国）
＜都＞



注)「未就学者」を含む。

＜全国＞



注)「未就学者」を含む。

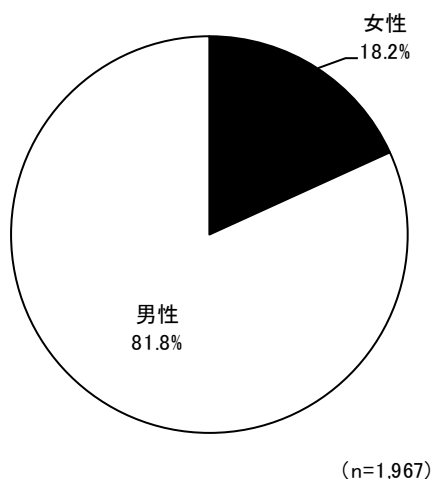
資料：総務省「平成24年就業構造基本調査」

I 働く場における女性の活躍

2. 開業者の性別・年齢

平成 28（2016）年度の新規開業者の性別割合をみると、男性が 81.8%、女性が 18.2%である。開業時の年齢は、男女とも 35 歳以上で開業する人が 80%以上を占めている。

図表 I－5－2－1 開業者の性別（全国）

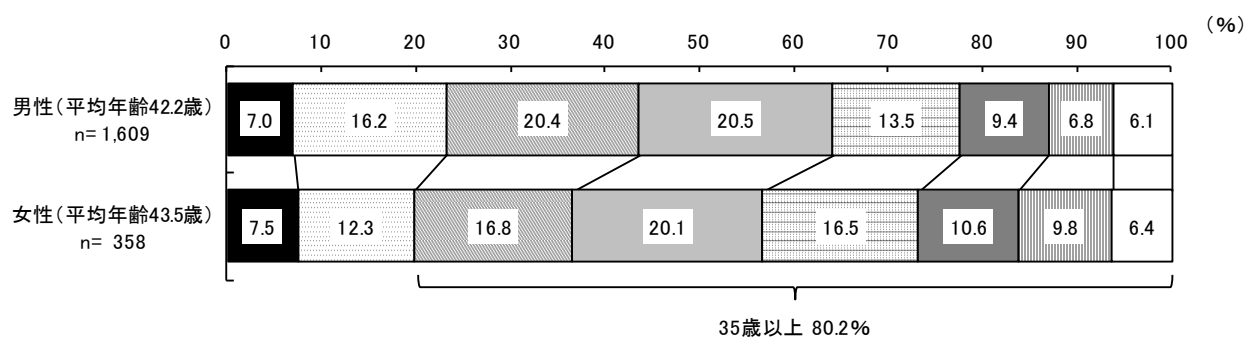


注 1：調査時点 平成 28(2016)年 8 月

注 2：n は「2016 年度新規開業実態調査」での「性別」を問う設問の有効回答数である。

資料：日本政策金融公庫総合研究所「2016 年度新規開業実態調査」

図表 I－5－2－2 開業時の年齢（全国）



注 1：調査時点 平成 28(2016)年 8 月

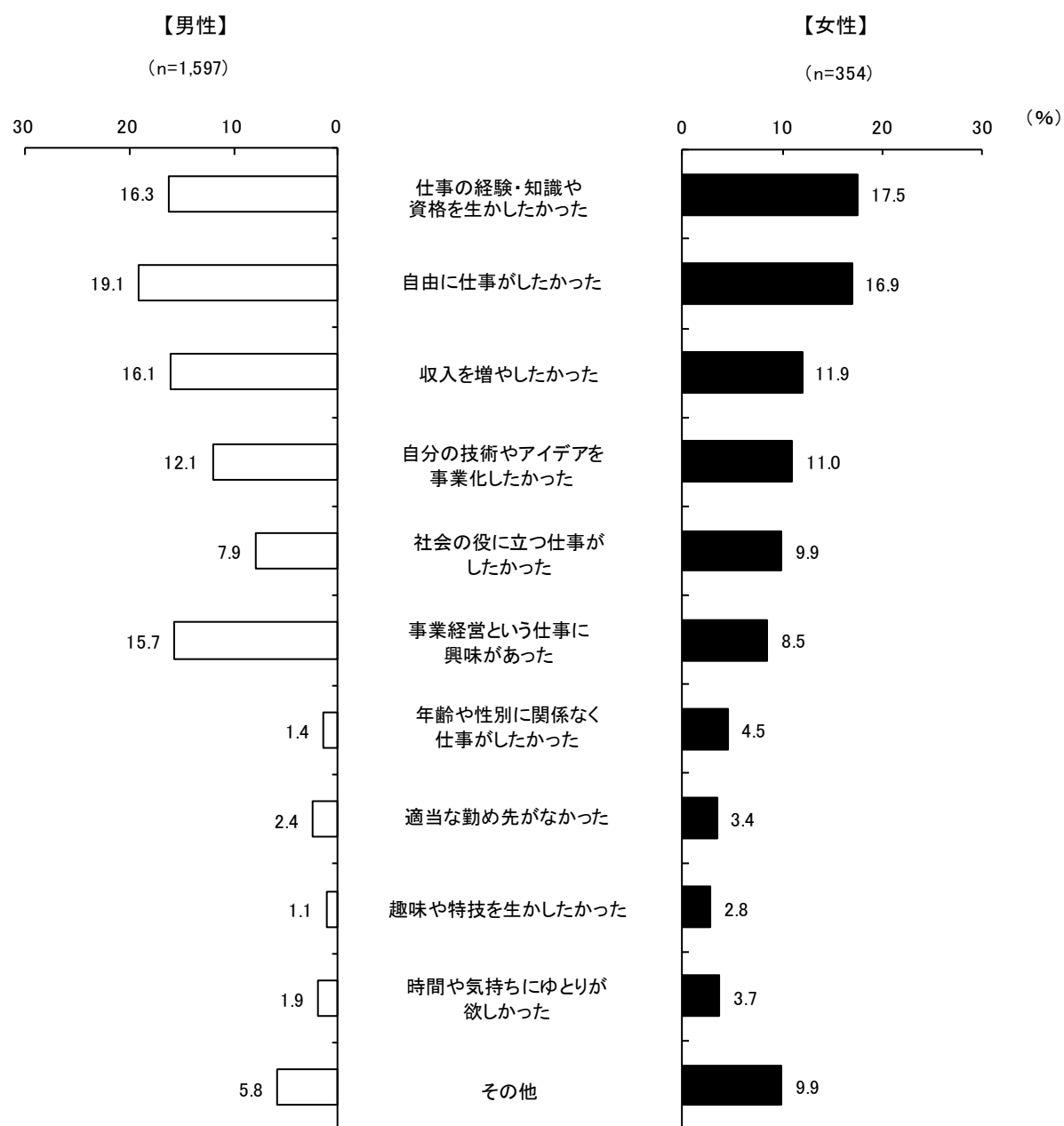
注 2：n は「2016 年度新規開業実態調査」での「開業時の年齢」を問う設問の有効回答数である。

資料：日本政策金融公庫総合研究所「2016 年度新規開業実態調査」

3. 開業動機

開業の動機のうち上位3つは男性と女性で共通しており、「仕事の経験・知識や資格を生かしたかった」(女性1位、男性2位)、「自由に仕事をしたかった」(女性2位、男性1位)、「収入を増やしたかった」(女性3位、男性3位)である。

図表 I - 5 - 3 開業動機 (全国)



注1：調査時点 平成27(2015)年8月

注2：nは「2015年度新規開業実態調査」での「開業動機」を問う設問の有効回答数である。

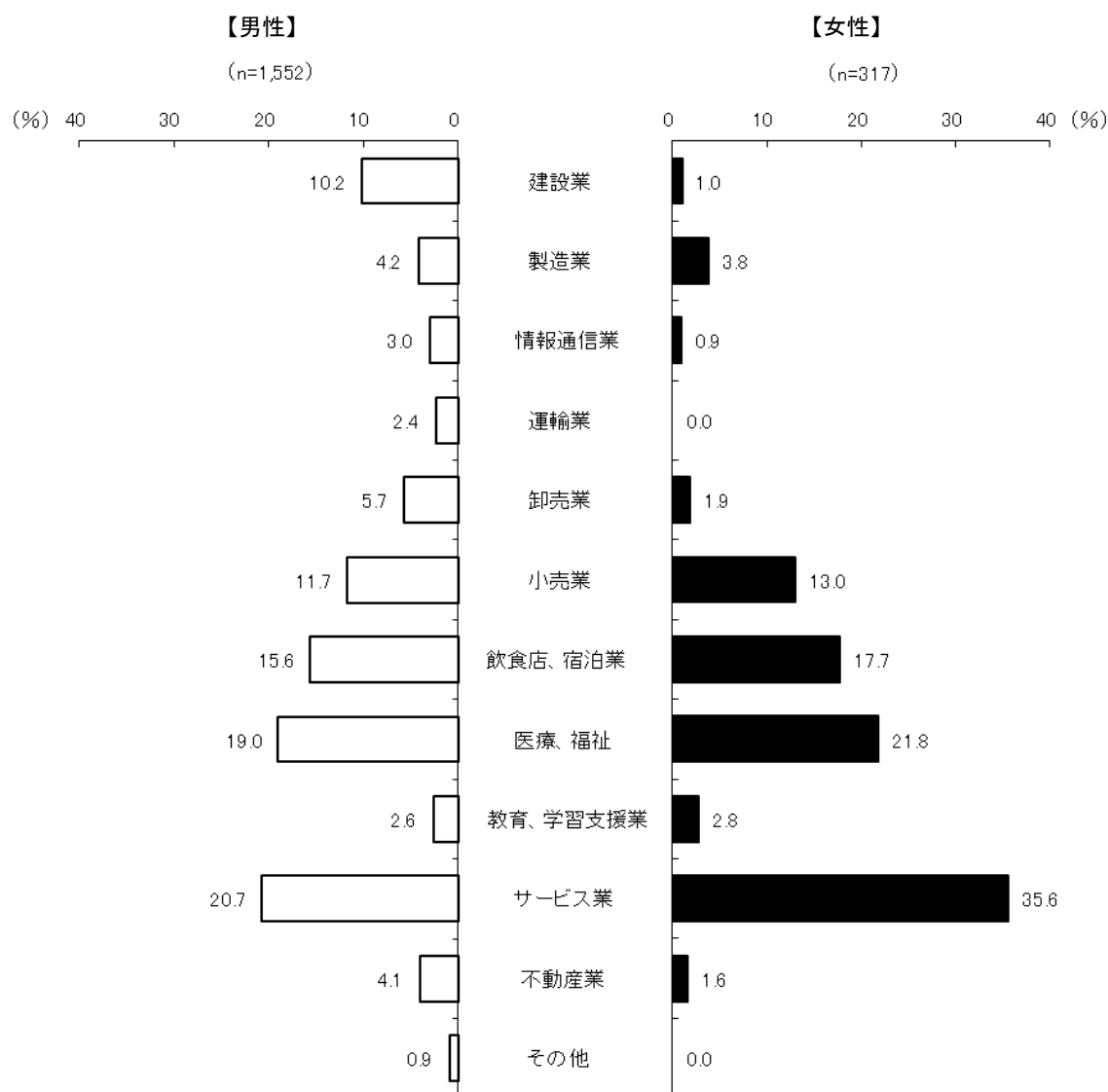
資料：日本政策金融公庫総合研究所 「2016年版新規開業白書」

I 働く場における女性の活躍

4. 男女別開業業種の割合

開業業種の割合は、男性女性共に「サービス業」が最も多く、次いで「医療、福祉」となっている。男性の方が女性に比べ、開業業種にばらつきが大きい傾向にある。

図表 I - 5 - 4 男女別開業業種の割合（全国）



注1：調査時点 平成27(2015)年8月

注2：nは「2015年度新規開業実態調査」での「開業動機」を問う設問の有効回答数である。

資料：日本政策金融公庫総合研究所 2016年版「新規開業白書」